

ふれあい vol.107

社協は社会福祉協議会の略称です。



「五條の町を良くするしくみ」
「赤い羽根共同募金」で
広がる地域のささえあい



- 地域福祉に関するアンケート調査
- 平成25年度 高齢者調査
- 民生委員・児童委員一斉改選
- 社協会費について（報告）
- 地区社協紹介 vol.3
- 「社協職員」募集!!

この広報紙は赤い羽根共同募金助成金・福祉基金・善意の募金配分金の一部を使用して作成しています。

地域福祉活動計画策定に向けて

地域福祉に関する

アンケート調査の実施

7月から8月にかけて、五條市民の地域福祉に対する考えをお聞きして、今後の地域福祉活動計画策定に活かすため、「地域福祉に関するアンケート調査」を実施しました。

調査対象に選ばれ、アンケートにお答えいただいた方につきましては、ご協力いただきありがとうございます。

なお、詳しい調査結果はホームページでご覧いただけます。

このような調査をしました。

【設問内容】

- ・ 地域とのかかわり
- ・ 健康や福祉について
- ・ 災害に関して

【調査地域】

五條市全域

【調査対象】

18歳以上の男女1,000人

【調査方法】

郵送による配布・回収

【調査期間】

平成25年7月16日～8月5日

【回収率】

54.8%

みんなの声を集めました



調査から見えてきたこと（一部抜粋）

★約75%の人が住んでいる地域に愛着を持っています。

現在住んでいる地域に愛着がある。	とてもそう思う 22.8%	そう思う 53.0%	あまりそう思わない 16.9%	そう思わない 4.6%	不明 2.7%
------------------	------------------	---------------	--------------------	----------------	------------

★ほとんどの人が地域の人との交流や支え合いが必要だと感じています。

地域の人との交流や支え合いは必要だ。	とてもそう思う 30.4%	そう思う 56.1%	あまりそう思わない 8.9%	そう思わない 1.3%	不明 3.3%
--------------------	------------------	---------------	-------------------	----------------	------------

★年齢が高くなるほどに近所とのつきあいが親密になっていきます。

普段ご近所とどのようなつきあいをされていますか。	何か困ったときに相談したり、助け合うようなつきあい	お互いに訪問しあう程度のつきあい	たまに立ち話をする程度のつきあい	会えばあいさつをする程度のつきあい	ほとんどつきあいはない	不明
10代～30代	12.1%	3.3%	23.1%	55.0%	6.5%	
40代～50代	24.0%	5.3%	40.7%	24.0%	2.7%	3.3%
60代以上	38.4%	17.3%	23.9%	13.5%	2.8%	4.1%

★ボランティアに参加したことがない！

今までに福祉に関するボランティア活動に参加したことがありますか。	現在参加している 5.2%	現在はしていないが、以前に参加したことがある 20.7%	参加したことがない 71.5%	不明 2.6%
----------------------------------	------------------	---------------------------------	--------------------	------------

★ボランティアをしたいと思っている人はたくさんいます。

今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。	参加したい 57.4%	参加できない 28.3%	参加したくない 9.6%	不明 4.7%
-------------------------	----------------	-----------------	-----------------	------------

住民の多くが住んでいる地域に愛着を持っており、地域の人との交流や近隣の支え合いが必要だと感じています。また、年齢が高くなればなるほど近所とのつきあいが親密になることもわかりました。

ボランティアについては、「参加したことがない」という人が多い反面、時間や参加の機会があれば「ボランティアをしたい」と思っている人がたくさんいることがわかります。



高 齢 化 率

全 国

24.1%
(平成24年10月)

奈良県

24.9%
(平成24年10月)

五 條 市

29.05%
(平成24年10月)

30.25%

(平成25年10月現在)

高齢者調査は、市内の65歳以上のひとりぐらし、ねたきり、認知症、高齢者のみで構成されている世帯の方を対象に、毎年10月に社会福祉協議会が民生委員・児童委員にご協力をいただき実施しています。

今年度の調査結果は昨年と比べると、全体的に高齢者数が増えています。また、地区によって高齢化率に大きな差があることも浮き彫りになりました。

あなたの住んでいる地区では、どのような結果になりましたか？ぜひご確認ください。

ひつりぐらし高齢者が増加しています

高齢化率は年々増加しており、地域で暮らす高齢者が安心して暮らせるまちづくりが求められています。そのためにも、一人ひとりがこの現状に気づき、日頃から地域で見守りや支え合いの活動を行うことが大切です。

社協では、つながりづくりに取り組み、「みんながしあわせに暮らせるまちづくり」をみなさまとともにすすめていきます。

高齢者調査ってなあに？

高齢者調査



高齢者調査集計 平成25年10月1日現在

単位：高齢化率（％） 高齢者数・ひとりぐらし・ねたきり（人） 高齢者のみの世帯（世帯）

地 区 名	高齢化率	高齢者数	ひとりぐらし		ねたきり		高齢者のみの世帯	
			25年度	前年度比	25年度	前年度比	25年度	前年度比
本 町	41.31	378	76	2	2	1	54	▲4
中 央	43.89	266	47	4	0	▲1	15	▲2
五 條 東	28.42	220	58	5	2	0	12	▲2
須 恵 岡 口	44.19	483	88	▲11	9	▲1	93	6
新 町	37.13	251	54	0	5	2	25	▲2
二 見	32.05	800	148	11	5	1	129	▲2
野 原	34.49	1,094	121	6	15	0	109	▲6
宇 智	29.91	1,276	160	10	8	▲1	171	23
牧 野	31.14	806	44	1	15	0	44	▲3
田 園	14.36	825	40	5	1	0	63	1
阪 合 部	35.24	670	71	7	13	▲1	74	▲3
北 宇 智	24.81	848	85	1	0	▲2	100	11
南 宇 智	33.38	518	54	▲3	5	0	54	5
南 阿 太	27.63	184	14	2	6	2	8	1
大 阿 太	33.66	244	16	▲1	4	▲2	28	▲1
西 吉 野	39.60	1,186	198	1	4	▲1	144	14
大 塔	57.57	232	59	▲4	0	0	42	▲4
合 計	30.25	10,281	1,333	36	94	▲3	1,165	32

※大塔地区については、一時的に地区外へ避難している方も含まれています。

高齢化率とは

65歳以上の高齢者が人口に対してどれだけの割合を占めているかという数字で、21パーセントを超えると「超高齢社会」といわれています。

このようなことに活用します。

民生委員活動、緊急時の災害支援、警察の防犯活動、救急キット配布、社協の給食サービス、見守り活動等



あなたの街の良き相談相手

民生委員・児童委員 一斉改選

12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選により、厚生労働大臣から122名の方が委嘱されます。

五條市では、民生委員・児童委員104名と主任児童委員18名が任期の3年間地域における福祉の相談役として活動していただきます。

民生委員・児童委員は一人ひとりに担当する区域が定められています。

お住まいの地域の担当委員を知りたい場合は、下記にお問い合わせください。

● お問い合わせ先 ●

五條市あんしん福祉部社会福祉課福祉係(電話 22 - 4001 内線209・299)

五條市民生児童委員連合会事務局 (電話 24 - 4152)

民生委員・児童委員はこんな活動をします

①地域の皆さまの相談相手です

皆さまの悩みや心配ごとについて相談をお受けし、解決に向けて助言やお手伝いをします。

②福祉の情報をお知らせします

多くの方が福祉サービスを利用できるように福祉情報をお知らせします。

③福祉のアンテナを立てています

皆さまの福祉に関する問題や要求、期待をキャッチすることから始まります。

④専門機関を紹介します

その場で解決できない皆さまからの相談には、専門機関を紹介して解決のお手伝いをします。

⑤行政や関係機関とのパイプ役になります

誰もが安心して生活できるように、皆さまの声を行政や関係機関に届けます。

例えば、こんなことで困っていませんか。



- ◆子どもに関すること
- ◆お年寄りに関すること
- ◆障がい者に関すること
- ◆その他、生活全般に関すること

(民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談内容や秘密が他に漏れることはありません。)

主任児童委員はこんな活動をします

- ①児童のことを専門に活動します
- ②学校や関係機関とのパイプ役になります
- ③子どものための環境づくりのお手伝いをします
- ④民生委員・児童委員と連携をとります

平成25年度 社協会費へのご協力ありがとうございました

実績額

(平成25年11月15日現在)

会費 (年額1口)	会員数	口数	金額
個人会員 (500円)	9,634名	9,644口	4,822,000円
賛助会員 (5,000円)	25団体	40口	200,000円
構成団体会員 (5,000円)	11団体	40口	200,000円
合 計			5,222,000円

社協会員は随時募集しています。
・個人会員 五〇〇円
・賛助会員 五、〇〇〇円

社協会員とは

社協では、みんなが福祉の担い手であるという思いから、住民参加による地域福祉活動を展開し「福祉のまちづくり」を推進していくため、住民・団体・企業のみならず社協活動に賛同してくださる会員を募集し、会費のご協力をお願いしています。

会費のつかいみち

地域福祉活動のために

- ・地区社協へ活動財源として助成
- ・ふれあい事業などの地区社協行事への助成
- ・声の広報、ふれあい文通、福祉機器の貸出、ふれあい相談の実施 など

福祉教育のために

- ・小中学生を対象としたふれあい講座の実施
- ・福祉教育地域実践事業（西吉野ええとこ見つけ隊や大塔ぶくし体験のつどい）の実施 など

ボランティア活動のために

- ・ボランティア育成、活動支援、活動保険加入
- ・各種ボランティア研修会の開催
- ・エコキャップ・古切手の各種収集活動の実施 など

◆賛助会員◆

・(福) 正和会
(敬称略、平成25年8月16日)
11月15日現在

声の広報 利用しませんか？

募集中

録音ボランティアグループ「青い鳥」では、五條市の広報紙をメンバーが朗読、声の広報としてカセットテープに録音し、視覚に障がいをお持ちの方への情報提供の一環として郵送によりお届けする活動を行っています。

このような方が利用できます

- 視覚障がいにより広報紙を読むことができない方
- 歳をとって字が見づらくなり、広報紙を読むことが難しい高齢者の方

利用料等は一切不要ですので、ご家族・ご近所の方で、「利用してみよう!」「利用したら良いのになあ!」と思われる方がいましたら、お問い合わせ、ご紹介下さい。

簡単な申込書をお書きいただくだけで、ご利用いただけます。

<お問合せ>

社会福祉法人五條市社会福祉協議会
TEL 24 - 4152 FAX 24 - 4153

地区社協紹介 ~ vol.3 ~

あなたのそばで活躍する地区社協を紹介します!!

本町地区社協



時永 義成 会長

【どのような地域ですか？】

- ◎人 口：915人
- ◎世 帯 数：439世帯
- ◎自治会数：21自治会
- ◎高齢化率：41.31%
(人口に占める65歳以上の割合)

【どのようなことをしていますか？】

- ◎主 な 活 動：給食サービス、交流グラウンドゴルフ、交流社会見学など
- ◎活動の特徴：本町地区は市内でも高い高齢化率となっている地域で、子どものためのイベントなども減ってきています。

しかし、地域ではたくさんの元気な高齢者がさまざまな地域活動を積極的に行っており、活動は活発です。そのようなつながりを継続し、歳をとっても元気で楽しく地域で生活ができるよう高齢者同士の交流を深める取り組みに力を入れています。



社会福祉法人五條市社会福祉協議会 職員募集

1 募集職種・採用予定人員

職 種	事務員（コミュニティワーカー） 募集人員 1名
職 務 内 容	一般事務職
必要資格等	・社会福祉士の資格を有する者 ・社会福祉士の受験資格取得者 ・平成26年3月に受験資格取得見込みの者。

2 採用条件等

- 1) 昭和61年4月2日以降に生まれた人で、
上記必要資格を有する者
- 2) 普通自動車免許取得者

3 採用期日 平成26年4月1日採用予定

4 選考方法

一般教養試験・専門試験及び面接
第一次試験（一般教養）

平成25年12月15日（日）午前

第二次試験（面接）

平成25年12月15日（日）午後

5 募集期間

平成25年12月6日（金）午後5時まで

〈問合先〉

社会福祉法人五條市社会福祉協議会事務局
社会福祉法人五條市社会福祉協議会職員採用
試験委員会

☎0747-24-4152

※提出書類等、詳しくはホームページをご覧ください
ただか、上記事務局にお問い合わせ下さい。

平成25年度 善意の募金へのご協力
ありがとうございました

募金実績額 3,320,821円

（11月15日現在）

本年度も、五條市自治連合会のご協力のもと、住民の皆さまから募金へのご協力をいただき、ありがとうございました。

集められた募金は、善意銀行を通じて配分し、地区社協や市社協の活動財源として、地区敬老会・世代間交流・見守り活動・福祉教育・福祉啓発・ボランティア活動など、地域福祉活動のために使われます。



ひとりで悩まずお気軽に

こんなことで困っていませんか？

家族のこと、子育てのこと、介護のこと、
近所とのトラブル、行政に関すること、
人権に関する事など、気軽にご相談ください。

【面接相談】 福祉センター（新町3丁目3-2）

実 施 日	相 談 員
月～金曜日 9時～17時	相談コーディネーター
火 曜 日 13時～16時	家事・民事相談員 ※要予約
水 曜 日 13時～16時	行政相談委員
木 曜 日 13時～16時	人権擁護委員
金 曜 日 13時～16時	民生児童委員

【電話相談】 ☎24-2200（五條本所）

☎33-0294（西吉野・大塔支所）

■受付日時 9:00～17:00（月～金）

※17時以降と休館日は、留守番電話

ご寄付いただき ありがとうございました

（敬称略）平成25年8月16日～平成25年11月15日（単位：円）

福祉基金

金 額	氏 名	住 所	摘 要
300,000	宗教法人 辯天宗	野原西4丁目6-25	灯籠流しチャリティー を福祉基金へ

善意銀行

金 額	氏 名	住 所	摘 要
3,233	匿名		拾得交付金
25,000	生蓮寺世話人会和讃講	二見7丁目4-7	地藏盆チャリティーバ ザー収益金
30,000	匿名		満中陰志供養として

福祉基金…積み立てられた預金の利子を地域福祉の活動資金として役立てます。
善意銀行…皆さんの善意を災害見舞金など市民の福祉向上に役立てます。

地域福祉の情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.shakyo.or.jp/hp/1250/>

五條市社会福祉協議会

検索



ふれあいネットワーク



発行／社会福祉法人五條市社会福祉協議会

〒637-0043 奈良県五條市新町3丁目3-2

TEL 0747-24-4152

FAX 0747-24-4153